

## 両国駅北側のまちづくりについて

### 1 まちづくりの概要

両国駅周辺については、墨田区都市計画マスタープランにおいて、墨田区の歴史・文化を生かした国際文化観光都市にふさわしい景観形成や回遊性の高い魅力ある空間づくりなど、広域総合拠点として位置付け、整備を進めている。

また、両国駅北側（横網一丁目）については、新たな地域の核となる文化・商業・宿泊・住宅・教育・社会体育・公益的施設などの整備を図り、各施設が相互に補完・支援する複合的機能を備えた、複合型都市文化拠点の形成を目標に、「両国駅北口地区地区計画」（東京都都市計画決定）によって、大規模敷地による地域分断を解消するとともに、地区内の主要施設を結ぶ動線を整備し、回遊性のあるまちづくりの促進を図ってきた。

#### ■経緯

- 平成4年度 両国駅北口地区再開発地区計画都市計画決定（東京都決定）
- 平成8年度 地区計画変更[ファッションタウン構想反映/コンベンション・宿泊の機能追加]  
→ 国際ファッションセンター建設
- 平成11年度 地区計画変更[土地利用区分の変更/用途の制限の変更など]  
→ 両国屋内プール建設、NTTドコモ墨田ビル建設
- 平成15年度 地区計画変更[都市計画法改正に伴う「両国駅北口地区地区計画」への変更]
- 平成27年度 地区計画変更[土地利用区分への宿泊地区の追加/地区整備計画への変更など]  
→ アパホテル両国駅タワー建設

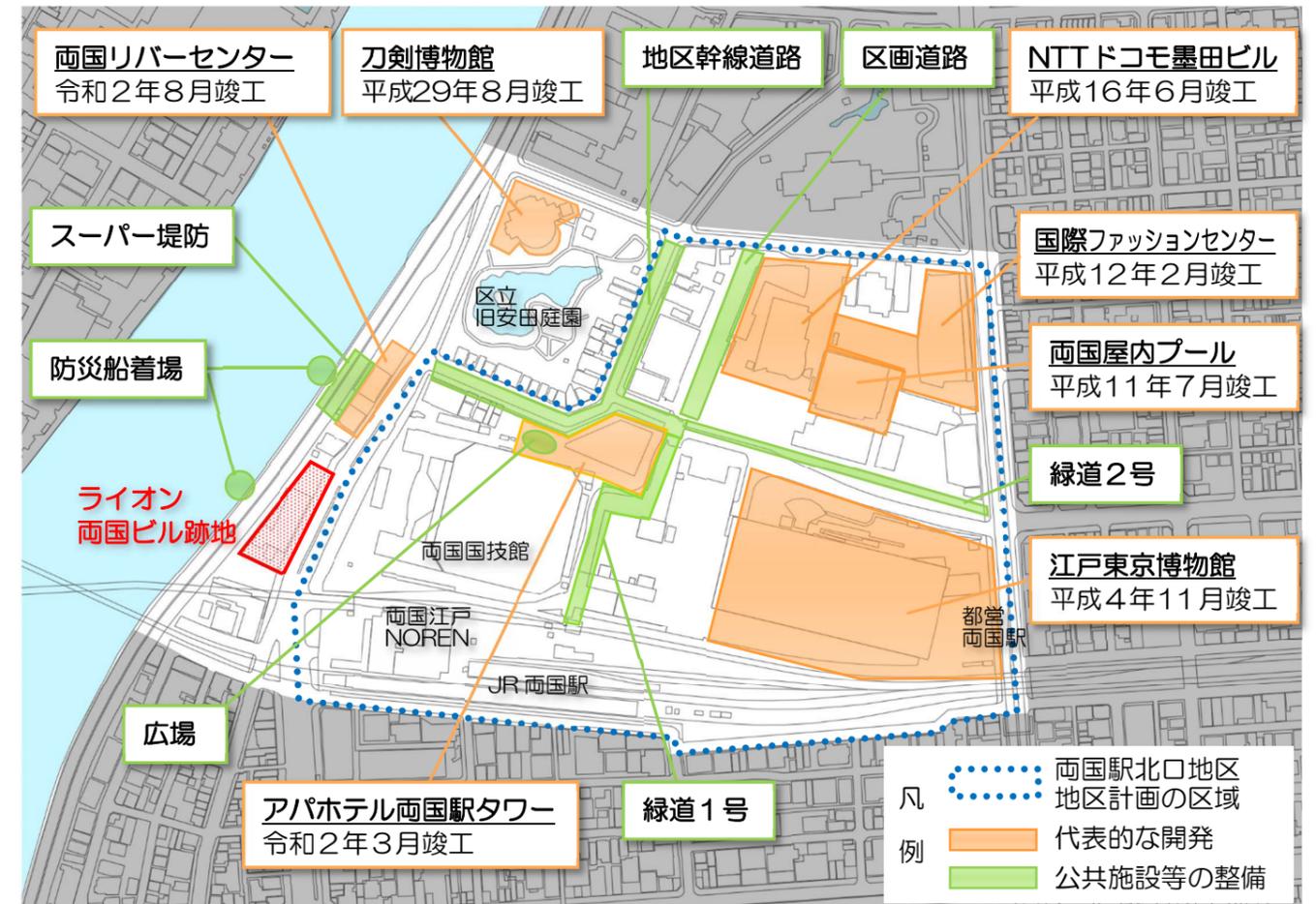
### 2 隅田川沿いの動向

本所一丁目に所在したライオン株式会社の本社移転に伴い、両国駅付近隅田川沿いの同社事務所ビルが解体され、現在は更地となっている。当該地は両国駅北口地区地区計画の区域外であるものの、開発と連動した計画的なまちづくりを行う余地がある。

### 3 隅田川と両国駅北側のまちづくり

- 隅田川沿いの街区は両国駅北口地区地区計画の区域外になっている。
- 隅田川のスーパー堤防の整備による親水性の向上が求められている。
- 両国リバーセンターの開発によって隅田川からの動線が整備されたものの、川沿いと市街地が一体となった回遊性が不足している。
- 駅前から川辺を感じることができず、隅田川沿川という地域特性を生かしきれていない。
- 隅田川のうるおい空間の活用とともに水害対策の強化が求められている。

#### ■両国駅北側の開発等 [平成2年(区庁舎移転)以降]



### 4 良質な開発誘導と公的空間の整備

地区計画に基づく開発促進によってまちづくりを進めてきたところであるが、今後、両国駅周辺の魅力を一層高めていくためには、近年のまちづくりの潮流や地域の現状などを勘案するとともに、水辺空間を生かしたまちづくりを推進する必要がある。そのため、両国駅北側を対象としたまちづくりの考え方を取りまとめ、良質な開発誘導による公的空間等の一層の整備促進を図っていく。

### 5 今後の進め方

町会への説明及びアンケート調査を実施し、地域の方々の意見をいただきながら、まちづくり方針の策定を視野にまちづくりの考え方を取りまとめる。

なお、今後の経過については、適時、区議会へ報告する。